

令和4年度 熊本県高等学校総合体育大会 フェンシング競技大会 実施要項

- 1 大会名 熊本県高等学校総合体育大会フェンシング競技大会
兼全九州高等学校体育大会フェンシング競技大会熊本県予選会
兼全国高等学校総合体育大会フェンシング競技大会熊本県予選会
- 2 主催 熊本県高等学校体育連盟・熊本県教育委員会
- 3 後援 熊本県フェンシング協会
- 4 主管 熊本県高等学校体育連盟フェンシング専門部
- 5 期日 令和4年6月3日（金）～6月5日（日）
- 6 会場 熊本県立翔陽高等学校 体育館
- 7 競技日程

6月3日（金）	13:00	用具検査（フルーレ）	
	13:20	監督会議	
	13:45	開会式	
	14:00	競技開始 男女個人対抗フルーレ予選	
6月4日（土）	9:00	用具検査（エペ・サーブル）	
	9:30	競技開始 男女個人対抗フルーレ予選・決勝 男女個人対抗エペ予選・決勝 男女個人対抗サーブル予選・決勝	
	6月5日（日）	10:00	競技開始 男女学校対抗 表彰式・諸連絡
- 8 競技方法 個人対抗 プール方式 ・ 学校対抗 プール方式
- 9 競技規則 （公社）日本フェンシング協会試合規則及び（公財）全国高等学校体育連盟フェンシング部の規則による。一部熊本県高等学校体育連盟フェンシング専門部の申し合わせ事項を適用する。
 - 1) 個人対抗について
 - ①予選プール及び決勝プール
 - ア 勝率（ $V \div M$ ）の高い者を上位とする。
 - イ 突数（ TD ） \div 被突数（ TR ）の指数の高い者を上位とする。
 - ウ 突数（ TD ） \div 試合数（ M ）の指数の高い者を上位とする。
 - エ 上記が全て同じ場合は、昇進のため（予選プール）及び全国総体及び九州大会出場に必要なとき（決勝プール）にバラージを行う。
 - オ バラージを3名以上で行い、再び勝数が同じ場合は次のようにする。
 - ・プールとバラージ双方の総計の指数（ $TD - TR$ ）の差で決め、なお同じ場合はプールとバラージの被突数の総計の少ない者を上位とする。
 - ・以上、二つの結果でも決まらない場合は再びバラージを行う。
 - ②シードの順位
 - ア 勝率の高い者
 - イ $(TD \div TR)$ 指数の高い者
 - ウ $(TD \div M)$ の指数の高い者

2) 学校対抗について

※チームは5人編成で、3名選手による総当たりとする。(9試合すべてを実施する。)

ア チーム勝数の多いチームを上位とする。

イ 総個人勝数(V・I)－総個人敗数(D・I)指数の高いチームを上位とする。

ウ 総突数(TD・I)－総被突数(TR・I)指数の高いチームを上位とする。

エ 総突数(TD・I)の多いチームを上位とする。

オ 上記すべてが同じ場合は、代表者1名により5本勝負の決定戦を行う。(ただし、全国総体及び九州大会出場に必要なときのみ行う。)

3) 競技時間について

すべて3分間(実働)5本勝負とする。

10 参加資格

1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。

2) 選手は、熊本県高等学校体育連盟に加盟している生徒であること。

3) 年齢は、平成15年4月2日以降生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。

4) チームの編成において全日制課程、定時制課程及び通信制課程の生徒による混成は認めない。

5) 広域通信制高等学校の参加にあたっては、以下のとおりとする。

ア 広域通信制高等学校の加盟にあっては、全国高等学校体育連盟が示す「広域通信制高等学校本校及び連携校等の都道府県高体連への加盟について(平成26年5月20日全面改定)」を適用する。

イ 大会の参加は原則として、熊本県高等学校体育連盟定時制・通信制総合体育大会とする。

ウ 運動部活動が教育活動の一環として、日常継続的に顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間帯等の運営が適切であること。

エ ウに伴い全日制大会参加の特例として、運動部活動が可能な学校に在籍し、かつ日常的に県内で練習等の活動が行われていること。

6) 複数校合同チームによる大会参加

ア 再編・統合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

イ 少子化等に伴う部員不足等で合同チームによる大会参加については、別に定める規程に従い大会参加を認める。

7) 転校・転籍後6ヵ月未満の者は参加を認めない(外国人留学生もこれに準じる)。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、熊本県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。

8) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。

9) 参加資格の特例

上記1) 2)に定める生徒以外の参加については、全国高等学校総合体育大会開催基準要項並びに全九州高等学校体育大会開催基準要項に準じる。

10) 個人対抗の申し込みは1人2種目以内とし、2種目申し込みの場合は1種目はフルーレを選択するものとする。

11) 外国人留学生の参加については、学校対抗では1名までエントリーを認める。個人対抗は種目に関係なく1校から男女2名までエントリーを認める。

11 引率・監督

1) 引率責任者は当該校の教員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届け出る。監督が外部指導者の場合、引率責任者を必要とする。

2) 監督、コーチ等は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合はスポーツ安全保険(傷害、賠償責任保険等)に必ず加入することを条件とする。

3) 学校対抗で男子・女子選手が同一校から参加するときは、それぞれの選手を指導する監督を必要とする。

12 個人情報の取扱い

本大会の参加申込書等によって取得した個人情報の取扱いについては、「熊本県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に基づき取り扱う。なお、参加申込書の提出をもって、これらの取扱いに関して参加者生徒及びその保護者の承諾を得たものとして対応する。

1) 参加申込書に記載された個人情報の取扱い

- ア 大会プログラムへ掲載する。
- イ 競技場内でのアナウンス等による照会・コールすることがある。
- ウ 競技場内外の掲示板等に掲示されることがある。

2) 競技結果（記録）等の取扱い

- ア 熊本県高等学校体育連盟ホームページで公開することがある。
- イ 大会報告書、熊本県高等学校体育連盟年報、熊本県高等学校体育連盟周年記念誌へ掲載することがある。
- ウ 報道機関等の取材により、新聞等のメディアで公開されることがある。

13 肖像権の取扱い

本大会における競技者及び指導者並びにその他の関係者の肖像の取扱いについては、「公益財団法人全国高等学校体育連盟 肖像権の取扱規程」に基づき取り扱う。なお、参加申込書の提出をもって、これらの取扱いに関して参加者生徒及びその保護者の承諾を得たものとして対応する。

14 参加人数 学校対抗 4名以内 個人対抗 制限なし（全種目）

15 表彰 学校対抗 3位まで 個人対抗 5位まで（全種目）

16 組み合わせ 主管専門部で決定する。

参加申し込みについて

- (1) 締切日 令和4年5月10日（火） 《 必 着 》
- (2) 申込先 〒862-8677 熊本市中央区大江6丁目1番33号
開新高等学校内 山西 孝起 宛
TEL 096-366-1201 FAX 096-372-6052
- (3) 参加費 高体連加盟校の生徒1名につき500円
高体連非加盟校の生徒1名につき1,000円
- (4) 振込先 銀行名 肥後銀行 味噌天神支店
店番 157
口座番号 普通預金 1553522
口座名称 熊本県高体連フェンシング専門部
専門委員長 山西 孝起

17 感染拡大防止に係る連絡事項

- 1) 大会に参加する生徒は、参加証明書（別紙1-2）を大会当日専門部に提出すること。
- 2) 大会は、無観客の開催とする。
- 3) 参加については、顧問及び登録選手とする。ただし、各学校2名（生徒又は教職員）まで記録撮影として観客席（競技フロアは入場不可）に入ることを可とする。
- 4) 参加者が以下の事項に該当する場合は、参加の見合わせを求めること。
 - ①体調がよくない場合（例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - ②同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ③過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

- 5) マスクを持参すること。(参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること)
- 6) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- 7) 他の参加者、主催者スタッフ等との距離(できるだけ2m以上)を確保すること。(障がい者の誘導や介助を行う場合を除く)
- 8) 試合中に大きな声で会話、応援等をしないこと。(メガホン・太鼓等の鳴り物禁止)
- 9) 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。
- 10) 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
- 11) 顧問・部員は大会当日、検温を含めた健康観察を行い、検温確認表別紙2を提出の上、顧問は参加部員の体調管理に努める。
- 12) 同意書及び証明書について
(同意書：別紙1-1)
各学校の顧問は県下大会各競技に参加(補助員を含む)する生徒へ配付し、取りまとめる。
同意書は、大会終了後1ヶ月間各学校で保管する。
(証明書：別紙1-2)
各学校は、同意書提出に伴い競技毎に、大会当日専門部に証明書を提出する。
- 13) 検温確認表について
「別紙2：顧問・選手(補助員含む)用」は、当日の朝、各自で検温を含めた健康観察を行い記入し、顧問が大会会場にて提出する。
- 14) 会場への移動(自家用車・マイクロバス等)についても感染拡大防止対策を十分に行うこと。
- 15) この他、国、県、日本フェンシング協会等からのガイドラインや留意事項等を十分遵守のうえ参加すること。

ガイドラインを遵守できない参加者(選手・補助員等)には、他の参加者の安全を確保する観点から大会参加を取り消し、あるいは途中退場を求めることがあることをご理解頂きますようお願いいたします。

令和4年度熊本県高等学校総合体育大会フェンシング競技大会

参加申込書

(男子の部 ・ 女子の部)

選手名	学年	生年月日	年齢	参加種目			
				F	E	S	学
1 熊本 太郎	3	平成16年 5月 1日	18	○	①		○
2 八代 次郎	3	平成16年 6月 1日	18	○		①	○
3 荒尾 三郎	3	平成16年 7月 1日	17	○	②		○
4 玉名 四郎	2	平成17年 8月 1日	16	○		③	○
5 山鹿 五郎	2	平成17年 9月 1日	16	○	⑤		○
6 宇土 六郎	2	平成17年10月 1日	16	○	③		
7 人吉 七郎	1	平成18年11月 1日	15	○		②	
8 天草 八郎	1	平成18年 2月 1日	15		④		

例 肥後高校男子チーム
団体選手

- 熊本 太郎
- 八代 次郎
- 荒尾 三郎
- 玉名 四郎
- 山鹿 五郎

個人フルーレ (シード順)

- 1 熊本 太郎
- 2 八代 次郎
- 3 荒尾 三郎
- 4 玉名 四郎
- 5 山鹿 五郎
- 6 宇土 六郎
- 7 人吉 七郎

エペ・サーブルは、
それぞれのシード順
を①、②のように書
いてください。

フルーレのシード順に書いて
ください。

個人エペ (シード順)

- 1 熊本 太郎
- 2 荒尾 三郎
- 3 宇土 六郎
- 4 天草 八郎
- 5 山鹿 五郎

個人サーブル (シード順)

- 1 八代 次郎
- 2 人吉 七郎
- 3 玉名 四郎